

科目区分	専門教育科目	科目名	教育史		科目コード	17Y410	担当者	山本 尚史			
対象学生	幼児教育学科2年生	学期区分	前期	単位数	1	卒業要件	選択				
						免許・資格要件	幼稚園教諭必修、保育士選択必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
日本における教育・保育の歴史を学び、現代の子どもをめぐる問題について考える。						1. 「 <u>尽心</u> 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 <u>創造</u> 」 高度な知性と創造力	3. 「 <u>実践</u> 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考・判断力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	教育・保育の歴史を理解する					○	△	◎	◎	○	△
2.	教育・保育の思想を理解する										
3.	歴史を踏まえて、現代における保育や子どもの問題について考察する										
4.											
5.											
授業方法						成績評価の方法と割合					
配布する資料を用いながら講義を行う。ディスカッションではグループでレポートを作成する						提出物（100%）					
準備学修						課題等への対応					
講義では予習課題として史料を配布することがあります。そして毎回の講義を必ず見直しして下さい（毎週60分）。						配布した史料等については講義において解説を行います。課題等の提出についてはディスカッションで紹介・活用を行います					
授業計画											
第1回	授業説明、「教育史」とは										
第2回	近代国家と国民教育制度の成立										
第3回	近代日本における西洋教育情報の受容										
第4回	大正新教育と子ども										
第5回	総力戦体制下の教育・保育										
第6回	戦後教育改革と子ども										
第7回	高度経済成長と子ども										
第8回	ディスカッション（歴史のなかの子ども）										
教科書・参考書						受講生へのメッセージ					
資料を配布します						教育・保育の歴史は私たちの生活に密接に関連しながら変化してきました。過去を見つめ直し、現在の子ども・子育てをめぐる諸問題に目を向けていきましょう。 なお、教育史は課題の提出を重視します。期限は厳守すること。					